

徒然想

今年も気がつけば師走。この一年間のご支援に、心より厚く感謝申し上げます。さて、冬の晴れた午後、穏やかな風。小さめのリュックには携帯用バーナーと読みかけの文庫本。お気に入りのミルと少し高級な珈琲豆。いざ珈琲を淹れようか。と、いうところで、昼休憩の終わりを告げるアラームが鳴り、ささやかなお昼寝タイムの夢が覚める年の瀬。諸々バタバタと忙しいこの季節ですが、もうひと頑張りしたいと思います。皆様、どうぞよいお年をお迎えくださいませ。

TECHNICAL TOPICS 今月の技術情報

地下水位・水質・ガス濃度などの環境調査

ケーソン工事やシールド工事などでは、場合によっては地下水脈を分断したり、不透水層を突き抜け、周辺の地層を乱し、地下水位を変動させてしまうことも考えられます。中でも、ニューマチックケーソン工法では、圧縮空気が函内から周辺地盤に漏れ出してしまう可能性も考えておく必要があります。万一、そうなった時には井戸の水位や水質に影響を及ぼしたり、井戸や地下室において、ガスの異常発生が起きることもあります。そのため、このような工事では、労働安全衛生法によって、影響範囲内にある井戸等の調査、地下水位の測定、ガス濃度測定、水質分析等の実施が定められています。

弊社では、施工開始前に各家庭への訪問調査を行い、井戸や地下室を所有しているか、用途は何かを調べ、必要に応じて水質分析も行います。施工期間中と施工後には、地下水位やガス濃度の測定、水質分析を行い、施工の影響がないか調査いたします。また訪問調査以外にも、計測器を取り付けて水位やガス濃度の変動を常に監視することもできます。

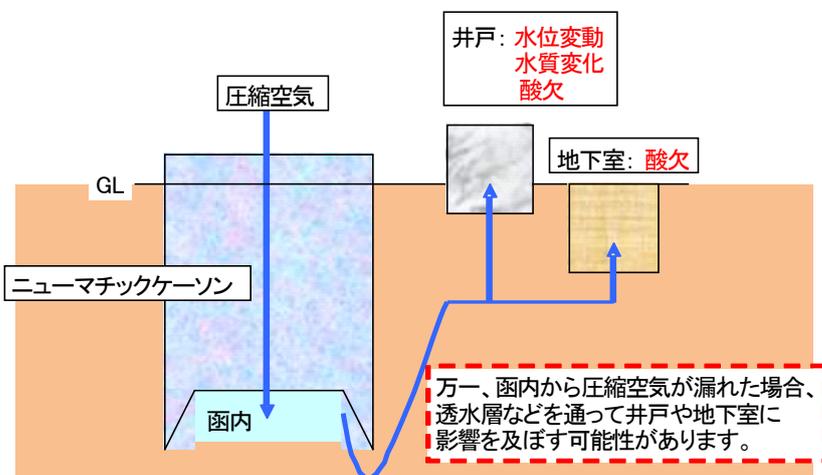


図1 漏気による影響



水位調査状況



ガス濃度測定状況



自動水位計



pH計



ガス濃度自動監視



WEBカメラ

さらに井戸から圧縮空気が漏れ出していないか、webカメラを用いて水面の監視を行うこともできます。まずは、お気軽にお問い合わせください。HPでも紹介しています。<http://www.krcnet.co.jp/topics/topics103.html>

(株)計測リサーチコンサルタント HP:<http://www.krcnet.co.jp> Mail:krc@krcnet.co.jp 問合せ:<http://www.krcnet.co.jp/contact/contact.htm>